

川崎重工業株式会社

NO.2025092 2025年12月3日

新感覚オフロードパーソナルモビリティ「CORLEO」の開発に着手 ~サウジアラビア・リヤド万博での会場内モビリティ採用を目指す~



サウジアラビアを走る CORLEO (イメージ)

川崎重工は、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)で展示した、新感覚オフロードパーソナルモビリティ「CORLEO(コルレオ)」の製品化に向けた開発に着手しました。社長直轄のプロジェクトとして開発専任組織(SAFE ADVENTURE 事業開発チーム)を立ち上げ、2030年開催予定の「サウジアラビア・リヤド万博」の会場内モビリティとして採用されることを目指すとともに、2035年の製品化に向けた開発に取り組みます。

「CORLEO」の製品化を実現するにあたり、4 脚型モビリティの乗車体験ができるライディングシミュレータの開発も行います。このライディングシミュレータは、2027 年中の完成を目標としており、「CORLEO」の開発過程で得られた 3D モデル、モーションデータを含めたシステム全体をゲーム・e スポーツ業界に展開することも視野に入れています。

また、「CORLEO」の開発を中核プロジェクトとしながら、誰もが安全に安心して山岳地を楽しめ、山岳事故 ゼロを目指す「SAFE ADVENTURE」のコンセプトに基づき、天候や気温、路面状況、野生動物の出現を検知し、 スマートフォンなどのデバイスを介して安全なルートを案内するナビゲーションシステムも開発します。



SAFE ADVENTURE CONCEPT

この「SAFE ADVENTURE」のコンセプトは、川崎重工グループが掲げる「グループビジョン 2030」の3つの注力フィールドである「安全・安心リモート社会」、「近未来モビリティ」、「エネルギー・環境ソリューション」すべてに合致した取り組みです。本事業を通じて、自然との調和を図りながら、誰もが安全・安心して山岳地帯を楽しめる社会の実現に貢献していきます。

【新感覚オフロードパーソナルモビリティ「CORLEO」】



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)で披露した「CORLEO」

ロボット事業とモーターサイクル事業を持つ川崎重工グループだからこそ実現できる 4 脚型オフロードパーソナル モビリティです。2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の未来社会ショーケース事業「フューチャー ライフ万博・未来の都市」でコンセプトモデルを初披露し、SNS で累計約 12 億リーチを達成しました。

(主な特長)

- ・ロボティクスがもたらす4脚の悪路走行性能に加え、モーターサイクルで培った操縦性と安定性を併せ持つ。
- ・モーターサイクルで培ったスイングアーム機構を応用し、後脚部が独立して上下動することで衝撃を吸収。 ライダーは進行方向の地形を確認しやすい姿勢を保つことが可能。
- ・乗馬のように重心移動で操縦。サポート機能により、誰でも簡単に山岳や水場などの難地形を安全に走行可能。
- ・「水素」を燃料に、「水素エンジン」で発電する構造。

<関連プレスリリース>

・大阪・関西万博で未来の新感覚オフロードパーソナルモビリティ「CORLEO」を披露(2025年4月3日) https://www.khi.co.jp/news/detail/20250403_1.html

<関連リンク>

- ・川崎重工「グループビジョン 2030」 https://www.khi.co.jp/groupvision2030/about.html
- ・川崎重工技報 大阪・関西万博特集号(2025年11月): CORLEO まだ見ぬ大地を求めて ライダーとインタラクティブに駆ける新感覚4脚型オフロードモビリティ
 https://www.khi.co.jp/rd/magazine/pdf/187/n18705.pdf
- ・「CORLEO」Instagram 公式アカウント:
 https://www.instagram.com/kawasaki_corleo_official/

以 上